

令和6年度 第1回 神奈川県立がんセンター 医療安全監査委員会 議事概要

1 日時

令和6年9月20日（金） 16:00～18:00

2 場所

神奈川県立がんセンター 管理・研究棟5階 大会議室

3 出席委員

- ・ 中山 治彦 委員長（神奈川県予防医学協会理事 中央診療所 副所長（医師））
 - ・ 菊地 龍明 委員（横浜市立大学附属病院 医療の質向上・安全管理センター安全管理部長（医師））
 - ・ 大塚 達生 委員（神奈川県総合法律事務所（弁護士））
 - ・ 加藤 節子 委員（神奈川県看護協会 危機管理課 課長（看護師））
- （欠席委員）天野 慎介 委員（一般社団法人全国がん患者団体連合会 理事長）

4 新任委員の紹介と委員長選出

5 議事次第

- 1) 神奈川県立がんセンター令和5年度医療安全活動実績報告および今年度の取り組みについて
- 2) 前回の医療安全監査委員会での指摘事項への対応状況
- 3) 医療安全関連会議議事録等の記載内容について
- 4) 神奈川県立病院機構医療安全推進体制に係る事項について

6 質疑応答

- 1) 令和5年度医療安全活動実績報告および今年度の取り組みについて
 - ・ RRSの運用方法および起動状況について質問がされ、起動の基準と周知、周知後の起動件数の推移や効果について説明が行われた。
 - ・ 患者誤認件数の報告について質問がされ、件数の掲載方法について説明が行われた。
 - ・ 確認行動の重点的な取り組みについて、患者確認行動の強化に取り組む場合、患者の同定と照合を意識した観察をすると良いとの助言がされた。
- 2) 前回の医療安全監査委員会での指摘事項への対応状況について
 - ・ 前回指摘事項である高難度・未承認・研究に関する申請の流れ（図）の一部表記、誤嚥リスクのアセスメント方法、麻薬金庫の鍵管理の方法について説明が行われた。
 - ・ オピオイドスイッチングチェック欄設置後の定着率、B型肝炎ウイルスチェックモニタリングシステムの改善について報告がされた。
 - ・ 特定の診療科への具体的な安全対策指導について、状況が改善されてきている事が報告された。
 - ・ 高難度新規医療技術、未承認新規医薬品等、適応外使用の審議状況について説明が行われた。

<委員からの意見>

高難度新規医療技術と未承認新規医薬品等の評価委員会委員の中に申請診療科医師という名称が入っているが、厚生労働省医政局通知で該当する診療科は委員から外すことが通知されて

いるので、外していただきたい。

3) 医療安全関連会議議事録等の記載内容について

- ・ 手術関連事例の状況について質問がされ、各事例についての状況と対策について説明がされた。
- ・ チーム医療が行いにくい背景事情の有無について質問がされ、個別の診療科によるものであったが現在は改善していることが説明された。
- ・ 手術部位マーキングと部位確認はどの様に行っているか質問がされ、当院での方法が説明された。

<委員より意見>

- ・ マーキングに関しては世界の基準となる JCAHO のユニバーサルプロトコルがあり執刀直前までに手術部位に行うのが原則となっている。再確認をお願いしたい。
- ・ 高難度と未承認評価委員会での最終承認者について質問がされ、当院での承認の仕組みについて説明を行った。
- ・ 抗がん剤適応外使用について審査の仕組みについて質問がされ、当院での審査方法について説明を行った。

4) 神奈川県立病院機構医療安全推進体制に係る事項について

- ・ レベル評価表の変更および院内死亡事案発生時の基本フローチャートの改訂が行われたことの説明が行われた。
- ・ 外部調査委員会調査報告書で示された 42 の提言アクションプラン策定プロジェクトについて情報の共有が行われた。

7 監査結果・委員からの講評

- ・ 前回委員会での多くの指摘事項について対策や改善をしていただけたことは評価する。
- ・ B 型肝炎ウイルスチェックのモニタリングシステムについてはまだ検討途中とのことなので、今後も注視していきたいと考えている。
- ・ 確認行動の強化については、患者の同定だけではなく照合についても取り組んでいただきたい。
- ・ 高難度新規医療技術および未承認新規医薬品等評価委員会の委員から申請診療科医師を除外することは必ず行って頂きたい。
- ・ 左右マーキングに関しては、手術申込書などの記載事項が手術同意書に記載された内容と齟齬があってはならないので、手術に係る診療科で共通の基盤を整えていただきたい。
- ・ 診療科内や他の診療科との、相互の支援体制を構築していただきたい。
- ・ 情報の共有、カルテへの記載、患者への説明などは徹底して行うことを院内へ周知し、医療安全、患者安全の文化を根付かせていっていただきたい。

8 次回の開催

- ・ 令和 7 年 2 月開催予定

以上